

令和 3 事業年度

決算報告書

自：令和 3 年 4 月 1 日

至：令和 4 年 3 月 31 日

国立大学法人千葉大学

令和3年度 決算報告書

国立大学法人 千葉大学

(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	18,415	20,051	1,635	(注1)
施設整備費補助金	3,340	2,245	△ 1,094	(注2)
船舶建造費補助金	-	-	-	
補助金等収入	1,079	6,555	5,475	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	53	53	-	
自己収入	45,526	46,401	875	
授業料、入学料及び検定料収入	8,450	8,406	△ 43	(注4)
附属病院収入	36,649	37,215	566	(注5)
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	426	779	353	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	6,321	10,261	3,939	(注7)
引当金取崩	398	362	△ 35	(注8)
長期借入金収入	1,560	1,560	-	
貸付回収金	-	-	-	
目的積立金取崩	1,449	96	△ 1,353	(注9)
計	78,145	87,587	9,442	
支出				
業務費	63,540	64,332	792	(注10)
教育研究経費	24,449	26,559	2,109	
診療経費	39,091	37,773	△ 1,317	
施設整備費	4,953	3,858	△ 1,094	(注11)
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	1,079	6,287	5,207	(注12)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	6,321	6,694	372	(注13)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	2,248	2,171	△ 77	(注14)
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	-	-	-	
計	78,145	83,344	5,199	
収入 - 支出	-	4,243	4,243	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、予算額に計上していない前年度繰越事業を実施したこと等により、予算額に比して決算額が1,635百万円多額となっております。
- (注2) 施設整備費補助金については、事業の一部を令和4年度に繰越したため、予算額に比して決算額が1,094百万円少額となっております。
- (注3) 補助金等収入については、主として予算段階では予定していなかった新型コロナウイルス感染症関連の補助金の増加のため、予算額に比して決算額が5,475百万円多額となっております。また、授業料等減免費交付金が268百万円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しております。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、授業料等減免費交付金による授業料等免除の実施等により、予算額に比して決算額が43百万円少額となっております。
- (注5) 附属病院収入については、主として入院・外来診療単価が見込みを上回ったことにより、予算額に比して決算額が566百万円多額となっております。
- (注6) 雑収入については、主として学校財産貸付料収入、講習料収入等の増加により、予算額に比して決算額が353百万円多額となっております。
- (注7) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、主として寄附金収入の増加のため、予算額に比して決算額が3,939百万円多額となっております。
- (注8) 引当金取崩については、賞与引当金等の取崩額が見込み額を下回ったことから、予算額に比して決算額が35百万円少額となっております。
- (注9) 目的積立金取崩については、事業の一部を翌年度以降に繰越したため、予算額に比して決算額が1,353百万円少額となっております。
- (注10) 業務費については、(注1)に示した理由により、予算額に比して決算額が792百万円多額となっております。
- (注11) 施設整備費については、(注2)に示した理由により、予算額に比して決算額が1,094百万円少額となっております。
- (注12) 補助金等については、(注3)に示した理由により、予算額に比して決算額が5,207百万円多額となっております。
- (注13) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、(注7)に示した理由及び事業の一部を翌年度以降に繰越したため、予算額に比して決算額が372百万円多額となっております。
- (注14) 長期借入金償還金については、主として借入日の変更のため、予算額に比して決算額が77百万円少額となっております。